



平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月13日

上場会社名 シークス株式会社
 コード番号 7613 URL <http://www.siiix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村瀬 漢章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大野 精二
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

TEL 06-6266-6415

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	37,119	68.1	1,105	676.0	1,175	309.4	765	△48.7
21年12月期第1四半期	22,083	—	142	—	287	—	1,490	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	32.42	—
21年12月期第1四半期	62.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	58,134	18,857	31.7	781.60
21年12月期	55,498	17,652	31.0	728.23

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 18,445百万円 21年12月期 17,186百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	7.00	—	8.00	15.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	75,120	48.5	2,230	302.9	2,300	263.7	1,530	3.4	64.83
連結累計期間	152,770	21.7	4,750	77.2	4,720	68.7	3,130	9.1	132.63

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期第1四半期	25,200,000株	21年12月期	25,200,000株
② 期末自己株式数	22年12月期第1四半期	1,600,323株	21年12月期	1,600,323株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年12月期第1四半期	23,599,677株	21年12月期第1四半期	23,938,105株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項につきましては、平成22年5月7日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、わが国経済は、昨年からの景気対策の効果、在庫調整の進展、中国向け輸出の拡大を背景に緩やかながら回復を続けました。海外経済は、アジアにおいて、景気刺激策の効果などから、中国、インドを中心に、堅調に推移しました。欧米においては、米国で回復傾向が見られるものの、欧州で失業率が高水準で推移するなど、依然として低迷が続きました。

このような状況下、当社の当第1四半期連結累計期間の売上高は371億1千9百万円となり、前年同期に比べて150億3千5百万円の増加（68.1%増）となりました。利益面では、売上高の増加にともない営業利益は11億5百万円と前年同期に比べて9億6千3百万円の増加（676.0%増）となりました。また、経常利益は11億7千5百万円と前年同期に比べて8億8千7百万円の増加（309.4%増）となりました。四半期純利益は7億6千5百万円となり、外国子会社配当金益金不算入制度導入による繰延税金負債取り崩しを行った前年同期に比べて7億2千5百万円の減少（48.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ26億3千5百万円増加し、581億3千4百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ12億5百万円増加し、188億5千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は、31.0%から31.7%に増加しております。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、減少した現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2千2百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が11億7千6百万円となり、仕入債務の増加額6億8百万円、減価償却費4億7千1百万円の増加要因がありましたが、たな卸資産の増加額21億円の減少要因によるものです。

投資活動の結果、減少した資金は、12億1千8百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4億7千8百万円、非連結子会社に対する貸付による支出7億7千万円によるものです。

財務活動の結果、減少した資金は、5億8千万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入6億円に対し、短期借入金の純減少額6億8千8百万円、長期借入金の返済による支出1億9千1百万円、および配当金の支払額1億7千6百万円によるものです。

これらの結果、当第1四半期末における連結ベースの資金は、78億8百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億6千5百万円の減少（17.6%減）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成22年5月7日に公表しております平成22年12月期の連結業績予想に変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

（一般債権の貸倒見積高の算定方法）

国内連結会社において、当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

（棚卸資産の評価の方法）

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

（繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法）

繰延税金資産の回収可能性の判定に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,827	9,492
受取手形及び売掛金	22,488	22,214
商品及び製品	8,790	6,703
仕掛品	584	557
原材料及び貯蔵品	1,884	1,712
その他	1,408	1,306
貸倒引当金	△77	△69
流動資産合計	42,906	41,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,316	4,195
機械装置及び運搬具(純額)	2,889	2,586
土地	2,270	2,256
その他(純額)	315	371
有形固定資産合計	9,791	9,410
無形固定資産		
	910	845
投資その他の資産		
投資有価証券	2,239	1,695
出資金	538	684
その他	2,166	1,352
貸倒引当金	△417	△407
投資その他の資産合計	4,526	3,325
固定資産合計	15,228	13,581
資産合計	58,134	55,498

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,842	20,605
短期借入金	8,855	9,449
未払法人税等	696	533
その他	2,685	2,392
流動負債合計	34,080	32,980
固定負債		
長期借入金	3,694	3,460
退職給付引当金	68	67
その他	1,434	1,338
固定負債合計	5,196	4,865
負債合計	39,276	37,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853
利益剰余金	17,075	16,495
自己株式	△677	△677
株主資本合計	20,394	19,815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	579	278
繰延ヘッジ損益	38	3
為替換算調整勘定	△2,567	△2,911
評価・換算差額等合計	△1,948	△2,629
少数株主持分	412	466
純資産合計	18,857	17,652
負債純資産合計	58,134	55,498

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	22,083	37,119
売上原価	20,580	34,581
売上総利益	1,503	2,537
販売費及び一般管理費	1,361	1,431
営業利益	142	1,105
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	2	0
負ののれん償却額	9	9
不動産賃貸料	19	18
持分法による投資利益	—	38
為替差益	165	1
その他	36	40
営業外収益合計	241	118
営業外費用		
支払利息	60	35
持分法による投資損失	12	—
その他	24	13
営業外費用合計	96	48
経常利益	287	1,175
特別利益		
貸倒引当金戻入額	17	0
固定資産売却益	—	1
その他	0	—
特別利益合計	17	1
特別損失		
投資有価証券評価損	27	—
関係会社整理損	79	—
固定資産売却損	—	0
その他	0	—
特別損失合計	107	0
税金等調整前四半期純利益	197	1,176
法人税、住民税及び事業税	431	402
法人税等調整額	△1,749	△13
法人税等合計	△1,318	388
少数株主利益	25	22
四半期純利益	1,490	765

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	197	1,176
減価償却費	454	471
負ののれん償却額	△9	△9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	26	8
受取利息及び受取配当金	△10	△8
支払利息	60	35
為替差損益 (△は益)	0	△0
持分法による投資損益 (△は益)	12	△38
売上債権の増減額 (△は増加)	4,220	251
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,875	△2,100
未収消費税等の増減額 (△は増加)	208	△67
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,570	608
前受金の増減額 (△は減少)	133	△243
その他	284	164
小計	882	246
利息及び配当金の受取額	10	8
利息の支払額	△52	△30
法人税等の支払額	△149	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	690	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△178	△478
有形固定資産の売却による収入	—	6
無形固定資産の取得による支出	△23	△36
投資有価証券の売却による収入	0	67
貸付けによる支出	—	△770
貸付金の回収による収入	0	0
関係会社出資金の払込による支出	—	△23
子会社株式の取得による支出	—	△80
子会社の清算による収入	—	96
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201	△1,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△233	△688
長期借入れによる収入	200	600
長期借入金の返済による支出	△196	△191
自己株式の取得による支出	△402	—
配当金の支払額	△158	△176
少数株主への配当金の支払額	—	△80
その他	△42	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△833	△580
現金及び現金同等物に係る換算差額	436	156
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	93	△1,665
現金及び現金同等物の期首残高	5,744	9,474
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,837	7,808

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	21,286	733	63	22,083	—	22,083
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,286	733	63	22,083	—	22,083
営業利益又は営業損失(△)	482	△21	4	465	(322)	142

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	34,798	2,206	113	37,119	—	37,119
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	541	—	541	(541)	—
計	34,798	2,748	113	37,660	(541)	37,119
営業利益	1,434	13	1	1,449	(344)	1,105

(注) 1 事業の区分は、商品系列区分によっております。

2 各事業部門の主要取扱品目

部門	主要取扱品目
電子部門	下記分野における完成品・組立品・基板実装品・部品単体・キット等 通信機器（携帯電話用液晶モジュール・携帯電話用カメラモジュール等）、 車載関連機器（カーオーディオ・メーター・フロントパネル等）、情報機器 （スキャナー・プリンター・周辺機器等）、家庭電気機器（デジタル家電・ 薄型テレビ・エアコン・健康器具等）、産業機器（エンジン点火装置・業務 用AV機器等）、一般電子部品など
機械部門	ワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、スパークプラグ等電装品、設備機 械および関連部品
その他部門	印刷インキ、化成品、雑貨、その他

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に 対する売上高	4,339	14,945	730	2,068	22,083	—	22,083
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,727	1,397	26	1,106	5,257	(5,257)	—
計	7,067	16,342	756	3,175	27,341	(5,257)	22,083
営業利益又は営業損失(△)	154	409	△210	95	448	(306)	142

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に 対する売上高	9,475	23,833	1,119	2,691	37,119	—	37,119
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,415	2,357	143	709	8,625	(8,625)	—
計	14,890	26,190	1,262	3,401	45,744	(8,625)	37,119
営業利益又は営業損失(△)	412	1,066	△124	102	1,457	(351)	1,105

(注) 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

国または地域の区分の方法・・・地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国または地域・・・アジア：中国、台湾、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア

欧州：ドイツ、スロバキア

米州：アメリカ

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	アジア	欧州	北米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	12,705	1,303	2,006	330	16,346
II 連結売上高（百万円）					22,083
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	57.5	5.9	9.1	1.5	74.0

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	アジア	欧州	北米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	22,125	1,753	2,456	909	27,243
II 連結売上高（百万円）					37,119
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	59.6	4.7	6.6	2.5	73.4

(注) 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

国または地域の区分の方法 ・・・・地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国または地域 ・・・・アジア : 中国、台湾、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア

欧州 : ルーマニア、チェコ、ドイツ、フランス

北米 : アメリカ

その他 : 中南米、オセアニア

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。